



いせさき

No.47 12.1
2006

伊勢崎市のホームページ <http://www.city.isesaki.lg.jp>

人口と世帯(11月1日現在) 人口209,299人(男104,812人・女104,487人) 世帯数 76,787戸



11月9日、繭から生糸を繰る「糸繰り体験」が境島小学校で行われました。糸繰りに使った繭は、3・4年生14人が5月下旬から大事に育ててきたカイコが作ったものです。糸繰りを体験した皆さんは、キラキラと光る生糸に大喜び。来年1月に残った繭を使って行う「繭人形づくり体験」を今から楽しみにしています。

主な内容 特集：島村ここに在り……………p.2～9

伸び行く元気なまち伊勢崎市……………p.10～11
市・県民税が変わります……………p.14

絵本を開いてふれあおう……………p.12～13
都市計画マスタープラン策定委員を募集……………p.19

島村ここに在り

島村

「伊勢崎にもこんなところがあったのか」。



朝日に照らされる田島健一宅を望む



昔、利根川の流は小さく、むしる広瀬川が今の利根川ほど大きかった。その後、この流はあべこべとなり、日本一の大河になった利根川は、自然の猛威を思うままに振るった。土手らしい土手もなく、洪水のたびに流れを変えては、中洲なかすに川欠かわがきをつくり、また寄洲よすをつくった。

島村は、文字どおりこの利根川の中洲とその両岸にできた村である。初めに人が住み着いたのは中洲に位置した前島であった。そしてここが、島村の原点となったのである。

島村の歴史は、まさに水との闘いであった。繰り返される洪水にただじっと耐えるときもあった。だが、先人たちは、洪水により運ばれた土



壤が、良質な桑の生育に適していると気付くと、競い合うようにカイコを飼い、蚕種業を発展させ富を生んだ。また、舟運は、物資の運搬だけではなく、先進の文化を知るために大いに役立った。

こうして洪水を味方に付け天災に打ち勝った島村は、いつしか「新地島村蚕の本場」と呼ばれるようになり、その最も精良な蚕種は、海外にもその名を轟かせた。

しかし、明治43（1910）年の大洪水により大きな被害を受けた島村は、利根川の大改修工事を余儀なくされ、その中心的存在であった前島は、川に沈んだ。現在は、川の両側に分離した集落となっている。

か つて蚕種の一大生産地として栄えたこの村には、あたり一面に広がる桑畑の中に、やぐらのある養蚕家屋が建ち並んでいた。

しかし、今や桑畑が野菜畑に姿を変え、やぐらも、一つまた一つと消えている。あれほどの輝きを誇った島村は、その光を失いかけている。何代もの思いを積み重ね、守ってきたやぐらのある養蚕家屋群は、紛れもない島村のシンボルだ。

——このままでは、島村の原風景は消え去ってしまう。島村の歴史を語り継ぎたい――。

平成17年12月10日、志を一つに彼らは立ち上がった。「ぐんま島村蚕種の会」誕生の瞬間である。



島村の歴史を語り継ぐ

～ ぐんま島村蚕種の会を追う～

幕末から明治にかけ、蚕種の一大産地として全国に名をはせた島村。

島村の文化を後世にまで語り継ごうと人々が立ち上がった。

田島健一会長のまなざしは未来を見つめている。

「ぐんま島村蚕種の会」結成

「島村の歴史を後世まで伝えたい。そのために、まずは私たちが島村を学んでみなければならぬ」と思いました。

田島健一さんは振り返る。田島さんら有志数人が発起人となり、島村地区の回覧板などで会員を募集した。反響は予想以上に大きく、40人を超える入会希望者が集まった。平成17年12月10日、ぐんま島村蚕種の会が結成。事務局は境島村公民館におかれ、会長に田島さんが選任された。

島村の歴史は、蚕種さんしゆの歴史でもある。蚕種とは、養蚕に使われるカイコの卵のことだ。幕末から明治にかけて、島村は蚕種さんしゆの一大産地であった。明治10（1877）年には250人の住人が蚕種製造に携わったという記録もある。当時の島村の世帯数は317戸であったことから、村のほとんどの人たちが蚕種を営んでいたことがうかがえる。（『群馬県史資料編23』『群馬県統計書』より）会の活動目的は、主に次の3点であるという。

養蚕家屋群の実態調査、郷土史学習講座の開催、養蚕家屋群や文化財、歴史などを案内する観光ガイドの養成。

「島村ここに在り。自信を持って声高く発信したい」。ぐんま島村蚕種の会の活動が始まった。

特徴は「やぐら」

島村地区の養蚕家屋の特徴の一つとして、屋根の上のやぐらがあげられる。田島さんの家屋は文久3（1863）年に建てられた。建物は2階建てで、2階と屋根裏が蚕室となっている。屋根の上は総やぐらとなっており、端から端まで通風のための小屋根が付けられている。

「やぐらは清涼育のシンボルといえます」と語る田島さん。清涼育とは、島村で蚕種業を営んでいた田島弥平（1822〜98）が考え出したカイコの飼育法だ。弥平は田島さんの祖父の祖父にあたる。

幕末期の島村では、カイコにうじがわく病気が流行していた。カイコは乾燥した所を好む。良質のカイコを育てるためには、蚕室の風通しを良くして、自然に近い温度にしなければならなかった。弥平は長年にわたり、さまざまな研究を重ねた。そ



養蚕新論の板木を手に語る田島健一さん

して、屋根の上に風通しを良くするための換気窓として、やぐらを取り付けることを考え出した。

弥平は、カイコの飼育法を清涼育として、明治5（1872）年に「養蚕新論」、明治12（1879）年に「続養蚕新論」に記した。清涼育は大きな反響を呼び、国内だけでなく海外においても高く評価された。それは、当時の養蚕業界に革命をもたらすほどであった。

養蚕家屋群の建物調査

近年、建物の老朽化などに伴い、養蚕家屋が急速に姿を消している。

また建物だけでなく、養蚕家屋の大きな特徴である屋根の上のやぐらも瓦のふき替えなどに伴い、撤去が進んでいる。

「家屋を昔のまま保存していくことは容易ではない。人がそこに生活している以上、やむを得ないことだ」と語る田島さん。それならば「養蚕家屋の保存や活用法を探るための資料につなげていきたい」と、会員たちは7月下旬から養蚕家屋群の建物調査を始めた。

調査項目は主に3点。家屋の外観や内部、付属建物などの写真撮影、家屋の建築・移転・改築日時および改築前のやぐらの有無の確認、家屋の規模と現状を平面図にすること。

まず予備調査として、島村を行政

区ごとに分け、対象となる養蚕家屋を白地図に書きとめる作業から始めた。家屋は規模の大小や、やぐらの有無を問わないこととし、その数はおよそ70棟に上った。

次に本調査として、会員が直接各家庭を訪問し、写真撮影や聞き取りなどを行った。家屋には、当然ながら実際に生活している人がいる。しかしながら、ほとんどの住人が、会員の活動を快く受け入れ、調査は順調に進んだ。

「これまでに写真撮影や聞き取り調査はほぼ終了した。これから必要に応じて実測調査などを行い、平面図を書き上げていきたい」。

会員たちは、調査を本年度中には完了させたいと、意気込んでいる。

学習講座の開催

「島村のことをもっと学びたい。そして私たちだけでなく、多くの人に島村を知ってもらいたいという思いがあった」と田島さんは語る。

「境島村郷土史学習講座」は、7月7日から10月6日まで、計10回にわたり境島村公民館で開催された。内容は、島村の歴史や蚕種業、文化財、田島弥平ら先人の業績など、多岐にわたった。講師を務めたのは会長の田島さんのほか、栗原寿郎さん、関口政雄さん、関口敏広さん、町田敬之さん、栗原知彦さん、金井義明さん。すべて、ぐんま島村蚕種の会



学習講座の講師は、すべて会員が務めた

の会員である。

公民館には、金曜日の夜間にもかかわらず、連日60人を超える人たちが詰めかけ、会場は熱気にあふれていた。参加者の多くは、会員と島村地区の人たちだが、中には市外や県外から参加している人もいた。また、30歳代から80歳代まで、幅広い年齢層の人たちが参加した。

講座の資料は、講師を務めた会員たちが、さまざまな文献を基に作成した。また、スライドや黒板を上手に使いながら、それぞれが分かりやすい講座を心がけた。

講座終了後、参加者に行ったアンケートでは、「島村のことがよく分かった。とても有意義で楽しかった」などの意見が数多く寄せられた。

観光ガイドの養成

8月26日、ぐんま島村蚕種の会の会員たちは、国の重要伝統的建造物群保存地区（重伝建）に本県で初めて選定された吾妻郡六合村の赤岩地区を視察した。赤岩地区は、江戸から明治にかけて建築された養蚕家屋が数多く現存している地域だ。赤岩地区では、増加している観光客に対応するため、観光ガイドの養成講座をスタートさせた。

県内では、近代化遺産への関心が高まっている。それに伴い、島村を



島村を案内する栗原知彦さん。観光ガイドの養成は島村の課題の一つだ

訪れる人たちも年々増加している。「せっかく島村に来ていただいても、誰も島村を案内することができない。これではいけない。これから島村にとって、観光ガイドの養成は、最も重要な課題の一つだと考えています」と語るのは、境島村公民館の館長を務める栗原知彦さん。ぐんま島村蚕種の会の会員でもある栗原さんは、これまでも島村のことを知りたいと公民館に訪れてきた人たちに島村のことを語り続けてきた。11月7日、いせさきまちガイドの皆さんが島村を訪れた。いせさきまちガイドは、本市の名所や旧跡など

を解説してくれる観光ボランティアとして、活動している団体だ。ガイド役を栗原さんが務め、島村の養蚕家屋群や文化財などを案内した。

なお、10月に終了した郷土史学習講座のアンケートでは、「観光ガイドの養成講座が開催されれば参加したい」と回答した人が36人（回答者の約6割）に上った。

「観光ガイドとして、島村に携わりたいと思うってくれる人がいる。そういう人たちが大切になりたいんです」と栗原さんは語る。観光ガイドの養成講座は、本年度中にも開催される予定だ。

先人たちの思いを礎に

幕末から明治にかけ、蚕種の一大産地として名をはせた島村。

明治元（1868）年、蚕種輸出禁止令が解除されたことにより、蚕種業者が急増した。ヨーロッパでカイコの微粒子病が流行し、病気におかされていまいカイコが求められていたためだ。

明治5（1872）年、田島弥平や田島武平（1833～1910）らが発起人となり、島村勧業会社を設立した。明治12（1879）年には、島村蚕種のイタリア直輸出を敢行。弥平ら3人の男たちが海を渡り、蚕種約3万枚を売りさばいた。西南戦争が起こってから、わずか2年後のことである。



和やかな雰囲気の中でも、打ち合わせは常に真剣だ

その後、島村勧業会社による蚕種のイタリア直輸出は、明治15（1882）年までの間に、計4回行われた。田島啓太郎（1854～1937）は明治14（1881）年にイタリアへ渡り、3・4回目の直輸出を担当。啓太郎はイタリアから顕微鏡7台を持ち帰り、カイコの微粒子病の研究に役立てた。

島村には、先人たちが残してきた気概がある。その気概こそが、ぐんま島村蚕種の会が最も伝えていきたいことだ。

「私たちの活動は始まったばかり。やらなきゃいけないことは、まだまだあるんですよ」。

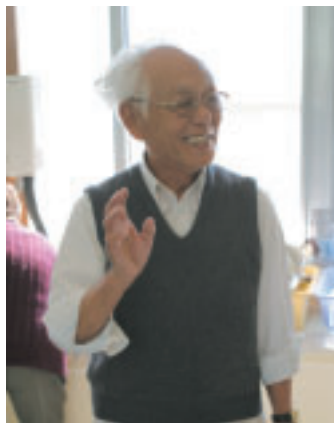
田島さんのまなざしは、島村の未来を見つめている。

島村の心

今、どれだけの子どもがカイコを見たことがあるのだろうか。果たして子どもたちは蚕種業が島村の繁栄を支えたことを知っているのだろうか。島村は、紛れもなくカイコの村であった。その心を次代へと伝承する。

現在、境島小学校の3・4年生は、複式学級となっている。児童は2学年を合わせても14人だ。

その3・4年生が一緒に受けている総合学習の授業には、養蚕体験が取り入れられている。指導を行っているのは、ぐんま島村蚕種の会の関口政雄さん。平成13年に始まったこの養蚕体験は、本年度で6年目を迎えた。



養蚕を教える関口政雄さん

養蚕体験のきっかけ

「今の子どもたちは、島村に住んでいるにもかかわらず、カイコを見たことも触ったこともない」。きっかけは境島小学校の教頭をしていた大谷和江先生のつぶやきだった。この声が当時旧境町の教育委員をしていた関口さんの耳に届いた。

関口さんも島村で生まれた一人として、そしてカイコに囲まれて育った一人として、養蚕には特別な思いを抱いていた。

「子どもたちに生きたカイコの姿をぜひ見てもらいたい。そして島村の養蚕を知ってもらいたい」。関口さんは、授業で養蚕を教えようと立ち上がった。

カイコに学ぶ

好奇心が盛んな子どもたちは、いつても新しいことに目を輝かせる。恐る恐るカイコを触っていた子どもも、いつしか「かわいい」とほほ笑んでいる。中には弱ったカイコをほおで温め「元氣になれ」と願う子もいる。カイコが真っ白な繭を作れば、子どもたちはすっかりカイコの魅力に心を奪われてしまう。

しかし、繭から糸を取るためには、繭の中のカイコを殺さなくてはならない。子どもたちは糸繰り体験のときに、自分で育てたカイコが繭の中で死んでいることを知る。

そのとき関口さんは、必ずカイコへの尊敬の念と、カイコが自分たちにもたらしてくれるものを教えている。これこそが、養蚕で生きてきた島村の心の伝承だといえよう。

さらに次代へ

最初にこの授業を受けた子どもたちは、もう中学2年生になっている。いつかこの子どもたちが、さらに次代へと島村の心を伝えてくれるだろう。

島村の心をはぐくむ境島小学校の校章には、今も7粒の繭と3枚の桑の葉、そして3匹の蛾が描かれている。



楽しい授業を通して島村の心子どもたちへ

昔はカイコを「おカイコ様」と呼んで大事にしていたことや、とても重要な輸出品であったことを勉強しました。関口先生には、桑作りの大変さや繭ができたときの楽しさを教えてもらいました。

カイコに桑をやったことや糸繰り体験は、昔のことを知る貴重な体験でした。特に糸繰り体験では、座繰りという木でできた機械を実際に使ったのが面白かったです。繭からできた糸が丈夫で硬かったのはびっくりしました。またやってみたいです。

田島拓弥くん (4年生) ▶



糸繰り体験の絵



誇る歴史

歴史は時間に押し流され
いつのまにか記憶の中から消えてしまう。
しかし、消えてしまう前に
歴史に込められた先人たちの思いを伝えたい。
島村で生まれ、はぐくまれ
今日まで守られてきた歴史。
この誇る歴史をいつまでも引き継ぐ。

金井鳥洲と一族の墓 (県指定史跡)

金井鳥洲は、江戸後期の南画家で、書や詩文にも長じた。鳥村が輩出した文化人の一人。墓地には鳥洲をはじめ父の萬古(俳人)、兄の莎邨(詩人)、弟の研香(南画家)ら金井一族の墓がある。



島村沿革碑

境島小学校の校庭に立っている沿革碑。度重なる利根川の洪水に負けず、蚕種で栄えた島村の歴史が刻まれている。先人たちの苦労と努力がしのばれる。



「島村蚕種業績之地」碑

昭和16(1941)年に創業した島村蚕種協同組合の蚕種製造所があった場所に建てられた。組合は、昭和55(1980)年に島村蚕種株式会社となり、昭和63(1988)年まで操業した。蚕種の歴史が深く刻まれている。

日本基督教団 島村教会

蚕種の輸出を通じてキリスト教とふれる機会があった島村。明治30(1897)年に現在の礼拝堂が建立された。以後、一部改修されてはいるものの、ほぼ建築当時のまま残っており、歴史の重さを感じられる。



島村を訪れる人へお願い

養蚕家は、今も一般住宅として使われています。また、史跡などは、かけがえのないとても貴重なものです。次の注意事項を守って散策してください。

【注意事項】

史跡や草花、畑の作物を傷つけないでください
勝手に民有地へ立ち入ったり、写真を撮影したりしないでください
養蚕家では、トイレなど見学以外の用件はご遠慮ください
ごみは必ずお持ち帰りください

時代をつないで

時代の流れは緩やかではあるが、
着実に故郷の風景を変えていく。

のどかな農園の中に、養蚕家屋の
大きな屋根がどつしりと構えている。
利根川河畔に広がる島村の景観に、
無くてはならないものだ。しかし、
これらもそのままにしておけば、い
ずれ風化し、消え去ってしまう。

郷土の歴史・風景を次代につなげ
よう・・・志を一つとし、未来に実
を結ぶために。

利根川をはさみ、北と南に分かれ
てしまった島村を結ぶ渡船。かつて
は地域交通の要であり、今も県道の
一部として運行を続けている。

船上からは、雲間から差し込む光
にきらめく川面や、雪をかぶった赤
城山が望め、昔と変わらない風景が
広がっている。

過去から未来へと時をつむぎ、親
から子へ、子から孫へ、時代を語り
継いでいきたい。



[主要参考文献] 『島村蚕種業者の洋行日記』境町・昭和63年刊 『利根川と蚕の村』金子緯一郎
著・上毛新聞社・昭和54年刊 『境風土記』しの木弘明著・境町地方史研究会・昭和44年刊



伸び行く元気なまち伊勢崎市

シリーズ②

オートレース事業が黒字転換

本市は、平成12年度以降のオートレース事業の赤字を解消するため、平成16年6月に伊勢崎オートレース経営再建審議会を設置し、平成17年2月に多くの有効な提言を盛り込んだ答申がなされました。これを受けて、徹底したコスト削減やファンサービスの向上などに努めた結果、黒字転換を果たしました。

問い合わせ 公営事業部 (☎24 - 5780)

オート改革に背水の陣

累積赤字が半減

伊勢崎オートレースは昭和51年10月の開設以来、約430億円の収益金を生み出し、住民福祉の向上や都市基盤整備など本市の発展に大いに役立ってきました。しかし、その後の景気の低迷により売り上げの減少が続ぎ、平成12年度から、16年度末までの5年間で、約26億円の累積赤字を生む結果となりました。

伊勢崎オートレース経営審議会の答申は、「国へ納める交付金の延納を申請することおよび赤字体質が改善されなかった場合には、速やかにオートレース事業を廃止すべきである」という厳しい内容でした。

伊勢崎オートレースの経営を改善するため、平成17年度から、背水の陣の覚悟で抜本的な改革に取り組み、累積赤字は半減しました。

6年ぶりの黒字転換

伊勢崎オートレースは、経営改善のための自主的かつ具

体的な計画を定め、コスト削減を中心とした「聖域なき」改革を行いました。主な改革は次のとおりです。

国へ納める交付金の延納特例の適用申請を行い、受理されました。

開催日数を年間108日から88日に減らし、赤字開催レースを少なくしました。

1着から3着までを予想する3連単方式を導入しました。

年間で239日の場外発売を行い、売り上げを増やしました。

新たに40台の発売機を導入し、車券購入の利便性を向上させました。

ナイター開催中、花火の打ち上げを行うなど、ファンサービスに努めました。

このような改革を行い、独自の改善に取り組んだ結果、6年ぶりの黒字転換を達成しました。



伊勢崎オートレースオリジナルキャラクター

オートレース Q&A

- Q これまでの約430億円のオートレース収益金はどのように使われましたか。
- A 学校建設、道路整備事業、公園整備事業など、本市の発展に使われました。

- Q 約26億円の赤字解消に税金が使われましたか。
- A これまでに税金はまったく使っていません。今後も税金を使うことなく、少しでも早く収益が生み出せる経営体系をつくりたいと努力しています。

- Q これからの経営方針を教えてください。
- A 審議会の答申や収支改善計画に沿って全力で赤字の解消に努めます。今後とも、収益を生み出せるよう場外発売を推進するなど、できる限り安定した事業運営体制を築いていきます。

- Q これまでの最高配当額を教えてください。
- A 本年5月22日に伊勢崎オートレース場の第12レースで出た1,572万円です。これは、1着から3着までを当てる3連単方式で出た配当で、公営競技全体でも史上2番目の高額配当でした。

- Q オートレースの開催日を知る方法を教えてください。
- A 「広報いせさき」をはじめ、オートレースのホームページや群馬テレビのレースガイドからも知ることができます。



本件に関しご質問のある人は、電子メールおよびファクスで広報課へお寄せください。
 数多く寄せられた質問については、広報いせさき紙面上で回答します。
 メールアドレス office@city.isesaki.lg.jp
 ファクス番号 23 - 9800

オート改革が実る

12億円の黒字に転換

平成17年度のオートレース事業は、聖域なきコストの削減・売り上げの向上・ファンサービスの拡充など、各種の改革が実り、収入支出の差し引きで約12億円の黒字となりました。

開かれた娯楽施設へ

本年度は、6月に全国順位で第1位から96位までの選手

が集結した「プレミアムカップ」のナイター開催により、スリルとスピードの熱いレースを展開しました。
 また、さまざまなイベントも同時に開催し、県内初のお目見えとして二足歩行ロボットの来場や、着ぐるみによる楽しいキャラクターショーなどをを行い、たくさんの家族連れが楽しい一日を過ごすことができました。
 このようにオートレース場は、家族連れにも楽しめる娯楽施設に変わりつつあります。

3億円の黒字を継続

伊勢崎オートレース場では、本年度も88日のレースを行います。また、場外発売については、前年度より14日多い253日の日程で行います。
 本年度の収支状況は、8月末現在で3億円を超える黒字となっており、引き続き黒字を継続しています。
 また、平成19年7月には、オートレース場の西側に大型ホームセンターの開店が予定されており、相乗効果による来場者の増加が期待されています。

観覧車 Q&A

皆さんから寄せられた質問にお答えします

- Q ふれあい公園内に、なぜ観覧車なのでしょう。
- A 観覧車は、年齢に関係なく楽しめ、不思議な空間と時間を与えてくれる乗り物として人気があります。ゆったりとした動きが「やさしさ」・「いやし」・「元気」などを提供してくれ、多くの人に親しまれています。

- Q 新しい観覧車は、車いすでも乗れますか。
- A 車いすをご利用の人が、団体で来場された場合でも、長く待つことがないよう、乗りかごのすべてを車いす対応としています。ドアの開口を広くとっていますので、車いすでもスムーズに乗り降りできます。

- Q 強風時の対策はどうなっていますか。
- A 台風などの強風時は回転輪を固定します。また、安全のため、平均風速15mで運転を停止します。

絵本を開いてふれあおう



最近、子どもとふれあっていますか。絵本を読んでもあげていきますか。10月27日から11月9日まで、市内11地区の公民館で「親子でびよんぴよん」が開催され、絵本の読み聞かせや赤ちゃん体操、子育ての情報交換などが行われました。対象は、主に10か月児の健康相談に合わせ、ブックスタートとして絵本を受け取った幼児とその保護者。参加した皆さんは親子のふれあいを楽しむとともに、絵本の魅力をあらためて感じていました。今回は読書週間初日に三郷公民館で行われた「親子でびよんぴよん」を紹介します。

問い合わせ 生涯学習課（内線2432）



親子でびよんぴよん



「かえるが・・・ぴよん。こねこが・・・ぴよん」。読み聞かせボランティアの歯切れの良い声と一緒に、絵本が1枚1枚テンポ良くめくられていきます。「親子でびよんぴよん」は子ども読書の日（4月23日）と「読書週間」（10月27日から11月9日まで）に合わせて年2回、市内11地区の公民館で開催しています。親子が絵本を介して語り合い、そして楽しい言葉のひとつときを持ってもらおうと、昨年から行っ

ている事業です。

読み聞かせは、各地区で活動している読みきかせボランティアの皆さんの協力を得て行われます。また、絵本の読み聞かせ以外にも、子育てボランティアの皆さんたちによる手遊びや赤ちゃん体操、保護者同士による子育ての情報交換などが行われます。

まずは赤ちゃん体操



10月27日、三郷公民館で行われた「親子でびよんぴよん」には、8組17人の親子が参加しました。

まずは親子で、「上がり目、下がり目」「げんこつ山のたぬきさん」などの歌に合わせて赤ちゃん体操。少し緊張気味だった子どもたちも、ママと一緒にふれあいながら体を動かすことで、少しずつリラックスした様子。だんだんと笑顔がこぼれてきました。

読み聞かせスタート



10分ほど体を動かした後、いよいよ読み聞かせの始まりです。うさぎさんの人形が登場して、「みんな、おはよう」とあいさつ。子どもたちの視線が一気に人形に集まります。「それでは始めるよ」。絵本に食い入るように集中している子どももいれば、手遊びに夢中になってしまったりもいて楽しみ方はそれぞれ。それでも「無理にきちんと座って聞いていなくても構わないですよ」と話すのは、読み聞かせボランティアの成田理恵さん。子どもたちは最後まで、ママと一緒に楽しいひとときを過ごしていました。

読み聞かせの後は、保護者同士の交流の時間。子育ての情報交換をしたり、ボランティアに読み聞かせのコツなどを尋ねたりしていました。

ブックスタートって？

本市では、10か月児の健康相談に合わせて、絵本の読み聞かせを行い、絵本をプレゼントしています。

10月26日、あずま保健センターで行われた健康相談では、26組の親子が絵本を受け取りました。

子どもは10か月のころ、「パパ」「ママ」などの言葉が分かるようになり、ハイハイをして親のひざの上に乗りたいようになり、赤ちゃんの成長にミルクが必要なように、子どもの言葉と心をはぐくむためには、暖かなぬくもりの中で優しく語り合う時間が必要になります。

ブックスタートは、すべての子どもたちが、お父さん、お母さんと楽しいひとときを持てるよう、そして、心豊かに健やかに育つよう、願いをこめた運動です。



絵本を2冊プレゼント



健康相談に合わせて、読み聞かせも行われます



2



写真 三郷公民館で行われた「親子でびよんびよん」には8組17人の親子が参加。自由な雰囲気の中、4人のボランティアにより、7冊の絵本の読み聞かせが行われました

写真 読み聞かせだけでなく、手遊びや赤ちゃん体操なども行われ、親子でふれあいのひとときを楽しんでいました

絵本を開いてあげよう



「絵本を読むといっても、どうせ子どもは理解できないんだし。私だって疲れているのに、いちいち絵本なんて読んであげられないよ。」

このようなことを言っていて、子どもから、そして絵本から距離を置こうとしている人はいませんか。

成田さんは「すべてのページをきちんと読んであげよう」とすると、親は疲れてしまいます。親と子どもが一緒に絵本の世界を共有できればそれだけでいいんです。子どもは、親とのふれあいを楽しんでいます。まず、親が本を楽しみながら読んであげることが大切だと思えます」と話します。子どもが「本を読んで」と言ってくる時、本を見たいからとは限りません。それは、親にかまってもらいたいとき、親の愛情を感じたいときなのかもしれません。

さあ、子どもを抱っこして絵本を開いてみましょう。そして、話しかけてあげてください。子どもにとっても親にとっても、きつと楽しくてあなたがいひとときになるはず

家では読み聞かせというより、本で遊んでしまっているという感じです。子どもはまだ1歳にならないので、今日の参加は早いかなと思いましたが、2人ともとても楽しそうにしていたので、参加してよかったです。



高橋理恵さん
愛佳ちゃん・優佳ちゃん

子どもを絵本の世界に引き込ませるような感情を込めた読み方はさすがだなと思いました。今日読んでもらった絵本の中に、子どもがすごく興味を示した本がありました。家に帰ってから、早速読んであげようと思います。



伊藤智美さん・隼樹ちゃん



親子でお気に入りの絵本を

読み聞かせは親子で楽しむもの。まず、子どものころ好きだった絵本を選んで、読んであげてください。そして、いろいろな絵本にふれてみてください。親子でお気に入りの絵本に出会えば、きつと楽しくなると思います。

三郷公民館お話し会
成田理恵さん



毎日、絵本は開くようにしていますが、絵本がおもちゃになってしまうことも。人形を使いながら絵本を読んであげることで、子どもの興味を引かせていたことが、とても参考になりました。家でも実践してみたいと思います。

青木理恵さん・裕海ちゃん

あなたの市・県民税が変わります

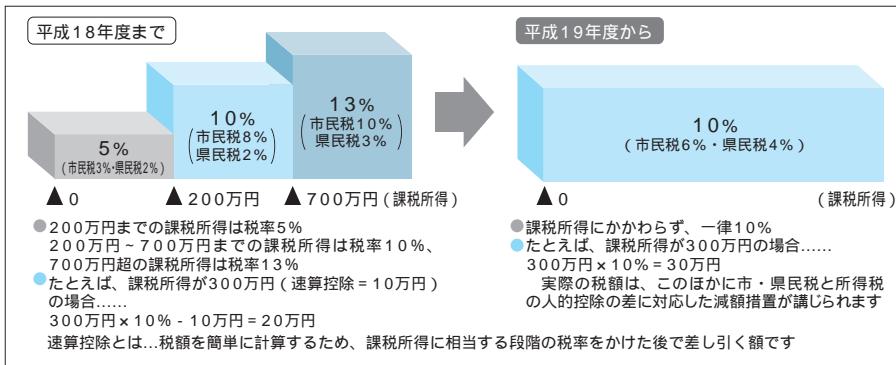
国の税法改正により、地方団体が自主的に財源を確保し、住民にとって必要な行政サービスをより効率的に行えるよう、所得税（国税）から市・県民税（地方税）へ税源を移譲することになりました。このため、平成19年から市・県民税および所得税が変わります。
問い合わせ 市民税課（内線2231）



国から地方へ

税源移譲

市・県民税の税率の変更



税率が10%に統一されます

現在、市・県民税の税率は課税所得に応じ、3段階になっています。平成19年度から所得の多い少ないにかかわらず、一律10%の税率に統一されます。
課税所得とは…給与収入や事業収入などは税法上、収入

税負担は変わりませんが、税源移譲によって市・県民税が増え、所得税はその分減ります。逆に、市・県民税が減りますので、皆さんの負担

税負担は変わりませんが

市・県民税と所得税の定率減税額

区分	平成18年度	平成19年度
市・県民税	7.5%相当額を控除（2万円を限度）	廃止
所得税	10%相当額を控除（12万5千円を限度）	

景気対策の一環として実施されてきた定率減税（税の割り引き制度）が平成19年度から廃止されます。

定率減税が廃止されます

と呼ばれるものです。課税所得とは、この収入から給与所得控除や基礎控除、扶養控除、社会保険料控除などの諸控除を差し引いた残りの金額のことです。この課税所得に税率をかけたものが税額になります

税法改正前後の税額例

例	改正前	改正後
例1 夫婦＋子ども2人（18歳と14歳）： 給与収入500万円の場合 所得税と市・県民税の合計額は271,000円のまま変わりません。	所得税 169,000円 市・県民税 102,000円	所得税 84,500円 市・県民税 186,500円
例2 夫婦： 65歳以上の年金収入250万円の場合 所得税と市・県民税の合計額は86,000円のまま変わりません。	所得税 54,000円 市・県民税 32,000円	所得税 27,000円 市・県民税 59,000円

社会保険料控除・生命保険料控除など、所得控除は無いものとして計算しています

65歳以上の人の課税額

区分	平成19年度	平成20年度
均等割	市民税 2,000円	3,000円
	県民税 600円	1,000円
所得割	2/3課税	全額課税

措置は廃止されました
65歳以上の人の非課税措置は廃止されました。昭和15年1月2日以前に生まれた人で、前年の合計所得金額が125万円以下の人に於いては、市・県民税の経過措置が設けられています

から5%に引き下げられ、最高税率が37%から40%に引き上げられます。
なお、市・県民税と所得税では、基礎控除・配偶者控除・扶養控除などで控除額が異なるため、これらの人的控除の差に対し、減額措置などが講じられます。
ただし、前述の定率減税が廃止されることにより、税額に影響がある場合があります。



あずま図書館

パネルシアター
 期日 12月9日(土)
 時間 午後2時開始
 会場 視聴覚室
 内容 クリスマスのおはなしや手遊びなどを行います

こどもアニメシアター
 「ポーラー・エクスプレス」
 期日 12月17日(日)
 時間 午後1時30分開始
 会場 視聴覚室

名作シアター
 「チャーリーとチョコレート工場」
 期日 12月24日(日)
 時間 午後1時30分開始
 会場 視聴覚室

新春特別シアター
 「ハリー・ポッターと炎のゴブレット」
 期日 平成19年1月7日(日)
 時間 午後1時30分開始
 会場 視聴覚室

赤堀図書館

「子馬の会」の皆さんによる読み聞かせ
 期日 12月9日(土)
 時間 午後2時開始
 会場 赤堀芸術文化プラザロビー

子ども放送局
 期日 12月9日(土)
 時間 午前11時～11時45分
 会場 赤堀芸術文化プラザロビー

今月の休館日

伊勢崎市図書館
 6日・13日・20日・27日の水曜日と23日(祝)と28日(館内整理日)と29日(金)から平成19年1月3日(水)まで(年末年始)

赤堀図書館
 4日・11日・18日・25日の月曜日と22日(館内整理日)と29日(金)から平成19年1月3日(水)まで(年末年始)

伊勢崎市図書館

としょかんこども会
 期日 12月9日(土)
 時間 午後2時開始
 会場 1階児童室
 内容 「だるまちゃんがころんだ」の皆さんによる読み聞かせ

クリスマス会
 期日 12月16日(土)
 時間 午後1時30分開始
 会場 2階集会室
 内容 「にこにこ隊」の皆さんによるクリスマス会

おはなし会
 期日 土・日曜日
 時間 午前11時・午後2時の2回
 会場 1階児童室
 内容 子どもボランティアと職員による絵本や紙芝居の読み聞かせ

境図書館

こども映画会
 「トナカイになったオリーブ」
 期日 12月24日(日)
 時間 午後2時開始
 会場 講座室
 内容 クリスマスイブの日、困っているサンタさんの手伝いをしようと子犬のオリーブはサンタさんを訪ねて行きました

「たんぼぼの会」の皆さんによる読み聞かせ
 期日 12月16日・平成19年1月6日の土曜日
 時間 午後2時30分開始
 会場 絵本コーナー

あずま・境図書館
 4日・11日・18日・25日の月曜日と22日(館内整理日)と23日(祝)と29日(金)から平成19年1月3日(水)まで(年末年始)

市民プラザ図書館
 12日・26日の火曜日と29日(金)から平成19年1月3日(水)まで(年末年始)

災害時に協力

10月24日、本市は佐波伊勢崎農業協同組合・赤堀町農業協同組合、ポッカコーポレーションと災害時における協力協定を結びました。地震や風水害などの災害時に備え、相互に連携を深めて市民の皆さんの安全を守ります。



◀ 堅く握手を交わす



協定書にサイン

まちの出来事

PHOTO NEWS



晴れやかな歌声で観客を魅了

響きあう喜びを味わう

11月1・2日、「第56回市小・中・養護学校合同音楽会」が文化会館で開かれ、市内36校から総勢3,000人を超す児童生徒が参加しました。合唱や合奏など練習の成果を披露すると、会場からは大きな拍手が送られていました。



資源回収で苗木やマイバッグと交換



◀ 盛況だった自転車のオークション

環境問題をもっと身近に

11月5日、「環境フェスティバル」が清掃リサイクルセンター21で開かれ、雑がみやペットボトルの回収、リサイクルオークションなどたくさんの催しが行われました。訪れた大勢の人は環境問題への関心と理解を深めていました。



懐かしの味を楽しむ

10月29日、「いせさきもんじゃまつり」がいせさき市民のもり公園で開かれ、大試食会やもんじゃセットの販売、フリーマーケットなどが行われました。訪れた大勢の人が、アツアツのもんじゃをおいしそうにほお張っていました。

いい香りがしてきたよ

ウオ キング大会

11月5日、ウオ キングマップの完成を記念した「ウオ キング大会」が西部公園で開かれました。参加した皆さんは、3コースに分かれると、快晴のさわやかな秋空の下、元気いっぱいウオ キングを楽しんでいました。



のびのび健康ウオーク



表彰を受ける企業の代表者

産業振興貢献企業を表彰

10月26日、「第2回市産業振興貢献企業表彰式」が文化会館で行われ、本市の産業の振興に貢献した企業27社に感謝状が贈呈されました。厳しい社会情勢の中で、これからの地元企業のさらなる発展が期待されます。

児童館まつり

10月28日、「児童館まつり」が児童センターで開かれ、紙飛行機コンテストや影絵、木工教室などが行われました。紙飛行機コンテストでは、子どもたちが誰よりも遠くへ飛ばそうと楽しそうにチャレンジしていました。



紙飛行機コンテストに挑戦



僕も消火器使えたよ

防災意識を高める

10月29日、「南地区自主防災訓練」が南小学校で開かれ、地元住民らによる炊き出し訓練や初期消火訓練などが行われました。参加した人たちは、真剣な表情で訓練に臨み、いざというときへの備えを新たにしていました。



親子で一緒にもちつき体験

ふれあいの祭典

11月5日、赤堀コミュニティひろばで「^{ふれあいの祭典} 樺祭あかぼり2006」が開かれ、農産物の試食や直売、キャラクターショーなど多彩なイベントが行われました。集まった大勢の家族連れはさわやかな秋の一日を満喫していました。

▶ 上州牛の串焼き体験



地元の産業にふれあう

11月3日、「あずま産業祭」があずま総合運動場で開かれ、農産物の試食や直売、サンマのはさみ取り、ストロー牛乳早飲み大会など多彩な催しが行われました。会場には大勢の人が集まり、秋の休日を満喫していました。

情報掲示板

ISESAKI INFORMATION

伊勢崎市役所 ☎24 - 5111 あずま支所 ☎62 - 1311
 赤堀支所 ☎62 - 1151 境支所 ☎74 - 1111
 火災情報案内 ☎018 - 099 - 2999

本市は特例市へ移行します

11月15日、矢内一雄市長は菅義偉総務大臣・郵政民営化担当に対し、特例市指定の申し出をしました。12月中旬にも本市は特例市に指定される見込みで、平成19年4月1日に移行します。
 問い合わせ 地域振興課（内線2443）

講座

愛犬のしつけ方教室

散歩とトイレの関係について、講義と実技で分かりやすく解説します。

講義と実技のどちらか一方だけの参加はできません
 講義

期日 12月15日（金）

時間 午後1時30分～3時30分

会場 あずま公民館

講義だけでするので、犬は連れてこないでください

実技

期日 12月19日（火）または

21日（木）

都合の良い日を選んでください

さい

時間 午後1時30分～3時30分

会場 あずま総合運動場

しつけ訓練をしますので、

犬を連れてきてください

定員

40人

実技は各日20人

定員になり次第締め切ります

講師 須永武博さん（群馬ドッグセンター所長）

参加料 無料

申し込み・問い合わせ 直接
 または電話で環境保全課（内
 線3453）

第3期日本語教室

期日 平成19年1月14日から
 3月25日までの日曜日（全10
 回）

2月11日は除きます

時間 午前9時30分～11時30分

会場 ふくしプラザ

対象 外国籍の市民

定員 50人

参加料 1,000円

別途、テキスト代（1,3
 65円）が必要です

協力 伊勢崎日本語ボランティア協会

申し込み・問い合わせ 12月

11日（月）から直接または電

話で市国際交流協会（国際課

内、内線2115）

親子ふれあい交流事業

親子スキー教室

期日 平成19年2月18日（日）

市役所集合（時間などの詳

細は参加者に郵送でお知らせ

します）

会場 水上宝台樹スキー場（利

根郡みなかみ町）

対象 県内に在住の母子・父

子家庭の親子および寡婦

定員 135人

定員を超えた場合は抽選です

参加料 大人〃3,000円、

子ども〃2,000円、3歳

未満〃500円

バス代・昼食代・保険料・

スキー教室参加料などを含み



成人式実行委員会会長
 松崎恵美子さん（三光町）

来年1月7日に開催される成人式。「テーマは同窓会風。みんなが気軽に参加できるような楽しい式典にしていきたい」と語るのは、成人式実行委員会の会長を務める松崎恵美子さんです。

市内各中学校の卒業生13人が実行委員会に参加。8月から、大学の授業や仕事の合間をぬって、会議を重ねてきました。「それぞれのメンバーが、式典を成功させるためにいろいろなアイデアを出し合っています。これから何年たっても、私たちの成人式は最高だったよね、とみんなに言ってもらえるように頑張りたいです」と語る松崎さんの目は輝いていました。

（24ページを参照）

定員 135人

定員を超えた場合は抽選です

参加料 大人〃3,000円、

子ども〃2,000円、3歳

未満〃500円

バス代・昼食代・保険料・

スキー教室参加料などを含み

ます

スキーレンタル料は自己負

担です

申込方法 往復はがきを使用

往信用はがきの裏面に住所・

参加者全員の氏名・年齢・電

話番号・乗車場所「伊勢崎市

役所」と記入し郵送してくだ

さい

市役所に駐車を希望する人

には、事前に駐車許可書を郵送します。はがきに車種と車のナンバーも併せて記入してください

返信用はがきの表面に返信

先の住所・氏名・郵便番号を

記入してください

あて先 〒371 0843

前橋市新前橋町13 県社

会福祉総合センター内 県母

子寡婦福祉協議会事務局

申込締切日 平成19年1月26

日（金）

当日必着

問い合わせ 県母子会事務局

（☎027 255 663

6）

12月は大気汚染防止推進月間です

冬の空気は、夏と比べると、冷たくて澄んでいるというイメージがあります。でも、1年間で最も空気が汚れやすい季節は、実は冬です。

特に12月は、年末の繁忙期による自動車交通量の増加、ビルや家庭の暖房、さらに冬特有の気象条件なども影響して、大気汚染物質の濃度が高くなります。

日ごろの生活の中でできることの中には、次のよう

なものがあります。きれいな空を取り戻すため、皆さんで取り組んでみましょう。

徒歩や自転車、公共交通機関などを使用し、自動車の使用を控える

自動車に乗るときは、エコドライブを心がける
ウオームビズを心がけ暖房温度を低めに設定する

問い合わせ 環境保全課（内線3404）

初心者のための 3 B 体操教室

期日 平成19年1月6日・13日・20日・27日の土曜日
時間 午後1時30分～3時30分
会場 三郷公民館
定員 30人
内容 ポール・ベル・ベルターの3つの運動用具を使い、音楽に合わせて行う健康体操
講師 草場真利子さん、水沢かね子さん
参加料 無料
バスタオルを持参し、運動のできる服装で参加してください
申し込み・問い合わせ 12月4日（月）から直接または電話（☎3166）

話で三郷公民館（☎231952）

再生紙（エコバンド）で作るお正月飾り

期日 12月14日（木）
時間 午後1時30分開始
会場 清掃リサイクルセンター121
対象 市内に在住の人
定員 15人
講師 毛塚宣子さん
参加料 700円（材料費）
用意するもの 筆記用具・物差し・はさみ・浴用せっけん2個
申し込み・問い合わせ 12月5日（火）午前9時から電話で清掃リサイクルセンター21（☎3166）

都市計画マスタープラン策定委員を募集

募集人数 4人
報酬はありません
応募資格 市内に1年以上在住し、本年4月1日現在で20歳以上の人
委嘱期間 市長に計画案を答申するまで
会議は平成19年1月から平成20年3月ごろまでの平日に、7回程度行う予定です
応募方法 申込書に必要事項を記入し、直接または郵送、ファクス、電子メールで都市計画課へ
申込書は、都市計画課・各支所建設水道課・各公民館に用意してあります。また、市ホームページからもダウンロードできます
あて先 〒372-8501 今泉町二丁目410 市役所都市計画課
ファクス番号 23-0601
メールアドレス tosikei@city.isesaki.lg.jp
応募締切日 12月18日（月）必着
申込書の内容をもとに選考し、結果は書面で応募者全員に通知します
問い合わせ 都市計画課（内線2406）

スポーツ

市民スキー競技大会

期日 平成19年1月28日（日）
受付時間 午前8時～8時30分
現地集合です。スキー場センターハウス1階無料休憩所で受け付けをしてください
会場 丸沼高原スキー場（利根郡片品村）

対象 市内に在住・在勤・在学の人または市スキー協会加盟クラブに所属している人でスポーツ安全保険に加入している人または加入する人
小・中学生は保護者の同意が必要で
種別

【スキーの部・大回転】
男子 60歳以上・50歳代・40歳代・30歳代・20歳代・10歳代（高校生を含みます）
中学生・小学生高学年・小学生低学年
女子 一般（高校生以上）
中学生・小学生高学年・小学生低学年
【ボードの部・大回転】
年齢・性別は問いません
参加料 高校生以上 1,000円

00円、中学生以下 500円
当日、会場でお支払ください
申し込み・問い合わせ 平成19年1月5日（金）正午までに直接スポーツ振興課（市民体育館内、☎301302）

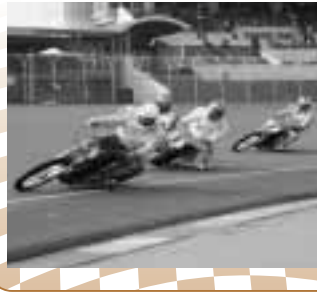
市営体育施設使用調整会議

平成19年度に次の市営体育施設の使用を希望する団体などは「使用希望調べ」を提出し、会議に出席してください。
華蔵寺公園運動施設および第二市民体育館

期日 平成19年2月9日（金）
時間 午後2時開始
会場 市民体育館
「使用希望調べ」は平成19年1月12日（金）までに市民体育館へ提出してください
問い合わせ 市民体育館（☎237015）

あずま運動施設（体育館・スタジアム・サブスタジアム・サッカースタジアム）
期日 平成19年2月16日（金）
時間 午後2時開始
会場 あずま公民館
「使用希望調べ」は平成19年2月2日（金）までにあずま体育館へ提出してください
問い合わせ あずま体育館（☎627271）

伊勢崎オート



第2回大手文蔵杯争奪戦

12/4・5・6・7

【場外発売】G 第41回スピード王決定戦(山陽)

12/9・10・11・12・13

【場外発売】千葉県営第3回2節(船橋)

12/15・16・17・18

【場外発売】スーパースターフェスタ2006

SG第21回スーパースター王座決定戦(川口)

12/20・21・22・23・24

催し

おしゃべり会

障害者(児)を持つ家族が集い、日ごろの悩みや喜びについて話し合う場です。

期日 12月14日(木)

時間 午前10時〜正午

会場 緋の郷(円形交流館)

参加料 無料

問い合わせ NPO法人樫の木ネットワーク ☎(30)5011

友愛セール

期日 12月9日(土)

時間 午前10時30分〜11時30分

会場 住吉会館(緑町)

販売品 手作り菓子・常備菜・滞蔵品など

問い合わせ 伊勢崎友の会の森村さん ☎(23)1329

観光フォトコンテスト 2006 展示会

これまで旧市町村のイベントごとに行われた写真コンテストを一つにまとめ、本年度から新たに観光協会事業とし

て実施しました。

今回入賞した全作品の展示会を開催します。

期日 12月7日(木)から11日(月)まで

時間 午前9時〜午後7時

11日(月)は午後1時まで
会場 文化会館

問い合わせ 市観光協会(文化観光課内、内線3354)



ブランクトンの祭り(グランプリ作品)

南ピアノサークル クリスマスコンサート

期日 12月17日(日)

時間 午後1時30分〜4時

会場 ふくしプラザ

内容 ピアノ・キーボードによるソロ演奏および会員による合奏、講師による演奏

曲目 子供の世界・エーデルワイス・聖者の行進・世界に

一つだけの花・スターウォーズ賛助出演 みんなで歌おう(南公民館サークル)

12月10日(日)伊勢崎シティーマラソン大会に伴い 交通規制が行われます

市陸上競技場周辺、近隣道路で交通規制が行われますので、ご協力をお願いします。

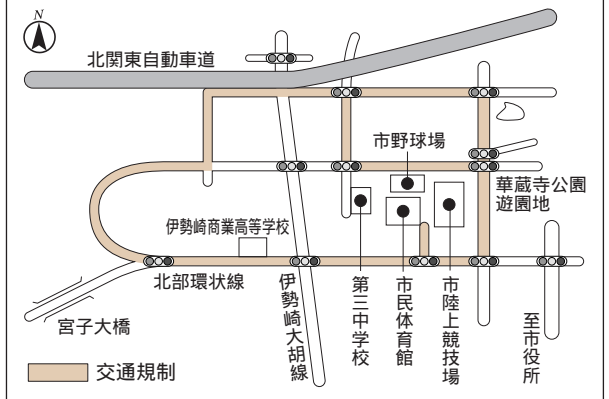
交通規制時間

午前9時30分〜午後0時30分

問い合わせ

スポーツ振興課(市民体育館内、☎30-1302)

上武大学駅伝部監督の花田勝彦さんも参加します!



勢崎第九を歌う会(合唱)

入場料 一般¥2,800円
高校生以下¥1,800円
前売券は一般¥2,500円、高校生以下¥1,500円

チケット発売 文化会館 ☎(23)6070

問い合わせ 伊勢崎第九を歌う会の尾内さん ☎(25)4377

福祉バザー

期日 12月15日(金)

時間 午前11時〜午後1時30分

会場 ふくしプラザ

販売品 中古衣類・寄贈品・農産物・手作り菓子など

問い合わせ NPO法人アイチの会事務局 ☎(21)9112

第17回 伊勢崎第九演奏会

期日 12月10日(日)

時間 午後2時30分開演(午後2時開場)

会場 文化会館

演奏曲 ベートーベン作曲交響曲第9番・モーツァルト作曲交響曲第32番

出演 群馬交響楽団(管弦楽)、高関健(指揮)、木下美穂子(ソプラノ)、秋葉京子(アルト)、成田勝美(テノール)、

多田羅迪夫(バリトン)、伊

入場料 無料
問い合わせ 福島喜代子さん ☎(24)1025

平成18年工業統計調査にご協力を

製造業の実態を明らかにすることを目的として「平成18年工業統計調査」が12月31日現在で行われます。
 調査対象 製造業を営む事業所
 調査方法 県知事から委嘱された調査員が事業所を直接訪問します
 調査内容 1年間の生産活動に伴う製造品の出荷額や原材料使用額など

調査結果 国や地方公共団体の行政の基礎資料や企業・大学などでの研究資料、小・中・高等学校の教材などとして利用されます
 調査の内容は厳重に管理し、統計作成の目的以外には使用されませんので、正確な記入をお願いします
 問い合わせ 情報政策課（内線2503）



お知らせ

12月15日から平成19年1月31日まで
 冬の青少年健全育成運動

家庭・学校・地域が一体となって、子どもたちが安全に暮らせる地域づくりを推進しましょう。

インターネットを利用するための家族の約束

不審なメールが届いたら親に知らせる

氏名・住所・電話番号などの個人情報を開示しない

アダルトサイトや出会い系サイトにはアクセスしない

親の許可なくネットショッピングをしない

インターネット上で知り合った人には会わない

自主パトロールで地域の安全確認

通学路に異常はないか

公園など遊び場に異常はないか

廃屋・空き家などに異常はないか

不良少年のたまり場はないか
 交通事故の発生するおそ

れないか
 問い合わせ 市民活動課（☎216712）

農業委員会委員選挙人名簿の登録申請手続きを開始します

農業委員会委員選挙人名簿は、有権者からの登録申請に基づいて毎年1月1日現在で作成されます。

登録申請書は、平成19年1月10日（水）までに農業委員会を経由して市選挙管理委員会へ提出することになってい

ます。各地域の農政協力員が配布・回収をしますので、期限までに提出してください。

登録資格があるにもかかわらず登録申請書が配布されない場合は、農業委員会までご連絡ください

登録資格の要件

市内に在住の20歳以上の人（昭和62年4月1日以前に生まれた人）で、次のいずれかに該当する人

10アール以上の農地につき年間60日以上耕作の業務に従事した人

の同居の親族または配偶者（耕作に従事する日数が60日に達しないと農業委員会が認められた人は除きます）

問い合わせ 農業委員会（内線3358）または選挙管理委員会（内線2339）

線3358）または選挙管理委員会（内線2339）
 華蔵寺公園運動施設内の落ち葉をご利用ください

腐葉土づくりなどのために落ち葉の欲しい人は、施設内の落ち葉を自由にお持ち帰りください。

期間 12月中旬ごろまで

時間 午前9時～午後4時

問い合わせ 市民体育館（☎237015）

不動産取得税

夜間・日曜窓口を開設

不動産取得税の課税対象者に納税通知書を発送しました。夜間・日曜窓口を開設しますので、ご利用ください。

夜間窓口

期間・時間 12月22日（金）から28日（木）まで 午後5時15分～7時30分

日曜窓口

期日・時間 12月10日・24日 午前8時30分～午後5時15分

会場 伊勢崎県税事務所（今泉町一丁目）

納期限 12月28日（木）

減額制度などもあります

問い合わせ 伊勢崎県税事務所（☎244350）

地球温暖化防止

12月は地球温暖化防止月間

本市では、地球温暖化の防止のため、クールビズやウォームビズ、てくてく・りんりんプランなどに取り組んでいます。

私たちの生活の中にもすぐに取り組める地球温暖化防止の方法はたくさんあります。

冷房の温度を1 高く、暖房の温度を1 低く設定する

1日5分間のアイドリングストップを心がける

小まめにプラグをコンセントから抜く

風呂の残り湯を洗濯に利用する

家族が同じ部屋でだんらんし、暖房や照明の利用を減らす

買い物にマイバッグを持参する

テレビ番組を選び、1日1時間テレビの利用を減らす

これらを実践しながら環境家計簿をつけてみてください。

二酸化炭素排出量の削減や光熱費の節約が実感できます。

問い合わせ 環境保全課（内線3404）

北朝鮮人権侵害問題 啓発週間

12月10日(日)から16日(土)までの1週間は、法律で定められた「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。許すことのできない拉致問題について、あらためて考えてみましょう。

問い合わせ 人権課(内線2123)

休日の漏水などの連絡先

休日の漏水修繕などについては、竜宮浄水場(☎24-1760)または下記の水道指定工事店へ

12月16日(土)(株)阿久津建設 ☎62-1242
 12月17日(日)エム設備企画(株) ☎30-3456
 12月23日(祝)小倉設備興業(株) ☎25-2915
 12月24日(日)(有)国定電機 ☎62-0244
 12月29日(金)小林保全設備(株) ☎24-1155
 12月30日(土)(有)松原電化設備 ☎62-1534
 12月31日(日)中西工業(株) ☎25-5900

募集

社交ダンススクール
あざみ会 会員募集

活動日 月曜日(月3回)

時間 午後1時30分〜3時30分

会場 茂呂公民館

内容 初心者から経験者まで、ダンスの技能向上を目指します

会費 月1、500円

申し込み・問い合わせ 小池

和子さん(☎251306)

縦覧

伊勢崎駅前地区

都市計画変更案の縦覧

伊勢崎駅周辺総合開発事業の進行にあわせ、商業施設の機能充実と土地の高度利用を図るため、都市計画の変更を行います。

期間 12月8日(金)から22

日(金)まで

土・日曜日は除きます

時間 午前8時30分〜午後5時15分
 会場 都市計画課、中心市街地整備部(大手町) 変更の種類
 用途地域の変更
 準防火地域の変更
 特別用途地区の変更

この案に意見のある人は、12月22日(金)までに市長に意見書を提出することができます(当日必着)

意見書の提出先 〒372-8501 今泉町二丁目410 市役所都市計画課

問い合わせ 都市計画課(内線2437)または中心市街地整備部(☎217490)

事業計画変更の縦覧

茂呂第一土地区画整理事業
 期間 12月8日(金)から21日(木)まで

土・日曜日は本庁本館1階宿直室で縦覧できます

時間 午前8時30分〜午後5時15分

会場 区画整理課

この案に意見のある人は、平成19年1月4日(木)までに県知事に意見書を提出することができます

問い合わせ 区画整理課(内線2525)

公共下水道

供用開始区域の

縦覧

12月20日(水)から、公共下水道の供用開始区域が新たに広がります。この区域に該当する家庭や事業所などは、3年以内に公共下水道への接続が義務付けられます。

なお、3年以内の改造工事については、補助金制度がありますのでご利用ください。

対象区域 宮前町・下植木町・南千木町・茂呂町二丁目・美茂呂町・ひろせ町・茂呂南町
 山王町の各一部
 期間 12月6日(水)から19日(火)まで

時間 午前8時30分〜午後5時15分
 会場 下水道整備課

土・日曜日は本庁本館1階宿直室で縦覧できます
 問い合わせ 下水道整備課(内線2418)

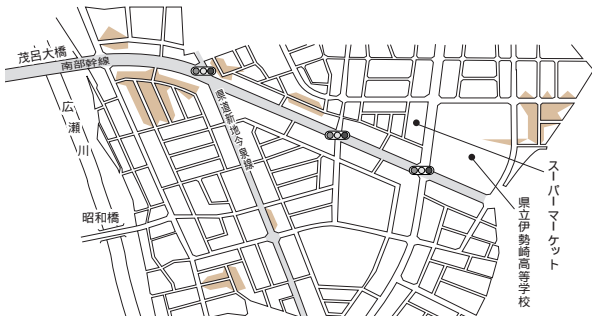
ひろせ町・山王町地内



宮前町・下植木町地内



美茂呂町・茂呂南町・南千木町・茂呂町二丁目地内



外国人相談窓口

本庁1階市民相談室：国際課（内線2114）
 日時：月・水曜日（祝日は除く） 午後1時30分～4時30分
 対応言語：英語・ポルトガル語・スペイン語・タガログ語
 ※上記窓口のほか、相談員が一人、国際課に常駐して相談を受け付けます（対応言語：英語・スペイン語・タガログ語）
 課支所：住民課（☎74-0237）
 日時：水曜日（祝日は除く） 午後1時30分～4時30分
 対応言語：ポルトガル語

SERVICIO DE CONSULTAS PARA EXTRANJEROS

● Atención del ciudadano, en las de la Municipalidad de Iseaki
 Información: Departamento Internacional (24-3113 ext.2114)
 Días y Hora: Todos los días y horarios (excepto festivos) 1:30-4:30p.m.
 Idioma: Asistencia en: Inglés, Portugués, Español, Tagalog
 ※ Por este lado también tenemos un servicio de asesoría estable en el Departamento Internacional a quien podrá realizar sus consultas.
 (Idioma: Inglés, Español, Tagalog)
 ● Municipio de Iseaki, Departamento Civil (74-0237)
 Días y Hora: Todos los días (excepto festivos) 1:30-4:30p.m.
 Asistencia en: Portugués

A ザスパ草津が練習場の確保に苦慮しているという話を聞き、本市から「境ふれあいパーク」の提供を申し出たところ、ぜひ使用したいとの返事がありました。9月から練習場として提供しています。

10月には小学生を対象とした少年サッカー教室が開催されました。本市の子供



選手から指導を受ける子どもたち

「境ふれあいパーク」で行われたザスパ草津の練習を見学に行きました。その後、新聞紙上で選手と小学生たちとの交流や、指導を行う日があることを知り、大変うれしく思いました。今後にも市には積極的に広場の有効活用を考えていただき、サッカーを通じて子どもの健全育成が計られればと思います。

また、ザスパ草津への練習場の提供にとどまらず、さまざまな利用方法により、「境ふれあいパーク」を有効活用していきたいと考えています。



皆さんから寄せられた市長メールや市民の声の中から紹介します

もたちにとって、選手と交流できたことは貴重な体験であり、大好評でした。当初、練習場の提供はホームグラウンドの工事期間中だけの予定でした。しかし「境ふれあいパーク」の施設が充実していることから、11月以降も練習場を提供しています。

問い合わせ 企画調整課（内線2404）

豚肉のワインソース煮



ケチャップで豚肉のおいしが消え、豚肉嫌いの人でもおいしく食べられる料理です。

料理の作り方

- タマネギをスライスする。水煮マッシュルームは汁をきっておく
- 弱にオリーブ油を入れて熱し、タマネギを入れて蒸き通るまでいためる
- 赤ワインを加えて煮立せ、豚肉・塩・コショウを加えて肉のおいところなくなるまで煮る
- マッシュルームを加え、さらによく煮る
- 火を弱め、砂糖・トマトケチャップ・ウスターソース・こいくちしょうゆ・すりおろしリンゴを入れて3分くらい煮る

おいしい

給食レシピ Vol.21

料理の材料(4人分)

豚肉(前)	300g	ウスターソース	大さじ1
赤ワイン	1/2カップ	トマトケチャップ	1/2カップ
タマネギ	1/2個	こいくちしょうゆ	小さじ1
水煮マッシュルーム	小1缶	塩	小さじ1/2
砂糖	小さじ2	コショウ	少々
すりおろしリンゴ	大さじ1	オリーブ油	大さじ1

しょうゆを入れることで味が引き締まります。豚肉の脂が気になる人は、一度下ゆでをするとあっさり仕上がりますよ。



栄養士からのひと言



来年の成人式は1月7日(日)です

受付時間 午前9時30分開始
 会場 文化会館
 対象 昭和61年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた人
 案内状 本年12月1日現在の住民登録者へ郵送します
 市外へ転出している本市出身者で、出席を希望する場合は12月19日(火)までに市民活動課までご連絡ください
 会場準備や受付など、成人式の運営協力者を募集しています。詳しくはお問い合わせください
 問い合わせ 市民活動課 (☎21-6712)



笛田俊一さん
 (東京福祉大学社会福祉学部3年)

精神障害者を支えていきたい

大学生 ブログ

004
 ENTER

本市の大学生が日々学んでいることや考えていること、将来の夢などを文章でつづるコーナーです

身近に精神障害を抱えている人がいて、苦労している様子を見てきました。支えになりたいけどどうしたらよいか分からず、専門的なことを学びたいと思っただけでした。そして病院や施設などで、同じような苦労を

している人を支えたいと考えようになりました。精神保健福祉専攻では、主に精神的な障害や疾患に悩む人のための社会復帰の援助方法を学びます。現在は週2日、精神障害者通所授産施設に実習に行っています。実習では、利用者と一緒に製作の作業をしたりウオーキングをしたりして、コミュニケーションを図っています。

実習中に利用者の将来について相談され、どう対応したらよいかと悩むことがあります。施設の職員からは「私たちの仕事をさまざまな視点から見ると、常に疑問を持って

実習に臨んでほしい」とアドバイスをいただきました。そして、利用者の一人ひとりに対し、どのような支援が適切かを考えること、症状だけで判断するのではなく一人の人間として理解することの大切さなどを学びました。

実習の間の授業では、グループで一人ひとりの実習課題を取り上げ、より良い解決法を話し合っています。現在は、病状が落ち着き退院できる状態でも、働くことや家事ができない人をどのように援助していけばよいか、意見を出し合いながら考えています。

みんな実習先が異なるので

抱えている課題はさまざまです。でも、みんなも自分と同じように、実習で直面した問題について悩んだり考えたりしています。みんなの頑張り、自分の励みになり、また先生のアドバイスやメンバーの体験談が実習に生かせることも多くあります。

将来、精神障害者授産施設で働くためにも、精神障害者の人々に適切な援助ができるだけでなく、心の面からも支えることができる人間に成長したいと思っています。そして、将来に向かって悔いのない充実した大学生活を送っていきたいと思っています。

平成18年度 秋の叙勲・褒章・ 県功労者表彰

長年にわたり、社会のさまざまな分野で地道な活動を続けられ、地域社会や業界の発展に貢献された人の功績をたたえる秋の叙勲・褒章・県功労者表彰者が発表されました。

本市からは次の7人の皆さんが表彰されました。(敬称略)

叙勲受章者

- 【旭日双光章】
石田定義 (県納税貯蓄組合連合会副会長、茂呂町一丁目)
- 【瑞宝双光章】
須田知治 (調停委員、田中島町)
曾根邦夫 (元公立中学校長、太田町)
- 【瑞宝単光章】
堤悌一 (伊勢崎絨製製造業従事者、昭和町)

褒章受章者

- 【藍綬褒章】
石原孝子 (調停委員、小此木)

県功労者表彰受賞者

- 【県政功労】
原富夫 (県議会議員、上武士)
- 【商工功労】
入江宏 (県鍍金工業組合理事長、下植木町)

保健

Health Information

- 健康管理センター ☎23-6675
- 赤堀保健福祉センター ☎20-2210
- あずま保健センター ☎62-9918
- 境保健センター ☎74-1363
- 健康管理課ホームページ
http://www.city.isesaki.lg.jp/kenkokanrika/



母乳相談

期日 12月20日(水)

受付時間 午前9時～10時

電話予約をおすすめします

会場 健康管理センター

用意するもの 母子健康手帳・

タオル

問い合わせ 健康管理センター

定期予防接種

(ポリオ接種)

日程 左表のとおり

受付時間 午後1時～2時

対象 接種当日に満3か月以上

上7歳6か月未満の乳幼児

接種方法 6週間以上の間隔

期日	会場	該当地区
12月12日(火)	赤堀保健福祉センター	乳幼児健診と同じ
12月14日(木)	あずま保健センター	
12月15日(金)	境保健センター	
12月25日(月)	健康管理センター	
12月26日(火)		
12月27日(水)		

ポリオ予防接種の日程表

期日	会場	該当地区
12月12日(火)	赤堀保健福祉センター	乳幼児健診と同じ
12月14日(木)	あずま保健センター	
12月15日(金)	境保健センター	
12月25日(月)	健康管理センター	
12月26日(火)		
12月27日(水)		

をあけて、ワクチンを2回飲みます
用意するもの 母子健康手帳・
予診票
体温は会場で測ります
下痢のときは接種を避けてください
問い合わせ 各保健センター

両親学級

期日 平成19年1月15日(月)

22日(月)

受付時間 午前9時～9時30分

1日目は受付時間内にビデオを上映します

会場 あずま保健センター

対象 もうすぐお父さん・お母さんになる人

内容 1日目「お産の経過や補助動作・沐浴実習・妊婦体

験など、2日目「講義「妊娠中からの食生活」、先輩ママとの交流

用意するもの 母子健康手帳・筆記用具は毎回、1日目「バ

スタオル・動きやすい服装

申し込み・問い合わせ 開催日の3日前までに、あずま保健センター

歯周疾患個別検診

早期に歯槽膿漏などの歯周疾患を発見し、歯を失うこと

を予防するための検診です。
期間 平成19年2月28日(水)まで
会場 委託歯科医療機関
申し込みをした人に受診券と実施歯科医療機関の一覧表を送付します
対象 市内に在住の平成19年3月31日までに40・50・60・70歳に達する人
内容 歯周組織検査により歯肉炎や歯周炎を発見します
受診料 500円
70歳の人は無料です
申し込み・問い合わせ 直接または電話で各保健センター

ウォーキング大会参加者募集

期日 平成19年1月14日(日)

雨天中止

時間 午前9時開始

東毛歴史資料館(太田市) 駐車場集合

コース 伊勢崎ウォーキングマップ「天人寺とあかがね古道のコース」4・4km

対象 市内に在住・在勤の医師から運動の制限を受けていない人

小学生以下は保護者同伴で参加できます

参加料 無料

申し込み 申し込み用紙に必要事項を記入し、平成19年1

月5日(金)までに健康管理センターまたは各保健センターへ
フアックスでも申し込みできます。必要事項を記入し、境保健センターへ(☎74-1363)問い合わせ 境保健センター

おひさま発達相談

(乳幼児発達相談)

期日・会場

12月18日(月) 境保健センター

12月25日(月) あずま保健センター

時間 午前9時30分～11時30分

電話予約制です

内容 発達がゆっくり、落ち着きがないなど

申し込み・問い合わせ それぞれの会場へ

がん個別検診をお忘れなく

各種がん個別検診(胃がん・大腸がん・子宮がん・乳がん)は12月28日(木)で終了となります。

本年度まだ受診していない人は、早めに医療機関で受診してください。受診の際は、がん検診受診券を必ずお持ちください。

問い合わせ 各保健センター

夜間の小児救急医療

小児一次救急診療当番体制

医療機関	当番日	診療時間
伊勢崎佐波医師会病院	月～土曜日	午後8時～11時
市民病院	日曜日	

問い合わせ

伊勢崎佐波医師会病院 (☎24-0111)
市民病院 (☎25-5022)

市民病院ボランティアスタッフ募集

車いすの介助、外来受付フロアで受付案内などの手伝いができる人を随時募集しています。

活動日 都合の良い日
土・日・祝日は除きます

時間 午前9時～正午

申し込み・問い合わせ

市民病院地域医療連携室
(☎25-5022)



高齢者(65歳以上)のための
インフルエンザ予防接種

対象の人に予防票を郵送しました。希望者は実施医療機関で1回接種できます。

高齢者がインフルエンザにかかると、重症化しやすいので、ぜひお受けください。

期間 12月28日(木)まで

対象 市内に在住で接種当日に65歳以上の人

60歳以上65歳未満の人で、心臓・腎臓・呼吸器の機能、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に障害を有する人として、厚生労働省で認められた人も対象になります。

希望者には予防票を発行しますので、お問い合わせください
接種料 1,000円

生活保護世帯の人は無料です
問い合わせ 各保健センター

年1回健康チェック
すこやか健診

65歳以上の人の定期基本健康診査および介護予防健診として実施しています。早めに医療機関で受診してください。受診の際は、受診票を必ずお持ちください。

期間 12月28日(木)まで
会場 登録医療機関(受診票裏面の一覧をご覧ください)
対象 市内に在住で本年度まで

だ受診していない65歳以上の人の問い合わせ 各保健センター

子宮・乳・甲状腺がん
集団検診

受診の際は、受診券と問診票を必ずお持ちください。
期日・会場

12月19日(火)・20日(水)・

平成19年1月9日(火)・11日

(木)・12日(金) 殖運公民館

12月21日(木)・22日(金)

健康管理センター

受付時間 午後1時～2時

対象

子宮がん検診 20歳以上の

女性

乳・甲状腺がん検診 40歳

以上の偶数年齢の女性
年齢は平成19年3月31日現在のものです

子宮がん検診 診察・子宮頸部細胞診

乳がん検診 マンモグラフィと視触診(一方だけは不可)

甲状腺がん検診 視触診

受診料

子宮がん検診 500円

乳・甲状腺がん検診 1,000円

70歳以上の人、医療受給者

証取得者、市民税非課税世帯

生活保護世帯の人は無料です

問い合わせ 各保健センター

前立腺がん個別検診

受診の際は、がん検診受診券を必ずお持ちください。

期間 平成19年1月4日(木)

から2月28日(水)まで

会場 かかりつけの医療機関

に相談してください

対象 市内に在住の大正11年

4月2日から昭和32年4月1

日までに生まれた男性

本年度前立腺がん検診を受

けた人は除きます

内容 問診と血液検査(PSA

検査)

受診料 無料

問い合わせ 各保健センター

いきいき健康 13 お正月料理

お正月の三が日は、火や水の神様に感謝し、台所を休ませるといことから、冷めてもおいしく日持ちのする料理が、作られてきました。保存の利く海・山の幸を材料とし、多くの食品を少しずつ食べることで、自然に栄養のバランスの良い食事になっています。その中の1つ、「くるみ田作り」もカルシウム豊富な献立です。ぜひ、ご家庭で作ってみてください。

【くるみ田作りレシピ】

材料(4人分)

ごまめ 20g
くるみ 20g
しょうゆ 大さじ1弱
砂糖 大さじ1
みりん 大さじ1弱
油 少々



ごまめ=カタクチワシの幼魚を乾燥させたもの
作り方

フライパンにごまめを入れて、よくいっておく

(手でボキンと折れるくらいの硬さ)

くるみは小さく砕いておく

フライパンにAの調味料を入れて煮立たせ、ややあめ状になったら、いったごまめとくるみを入れ手早く混ぜる

油を薄く塗った器に移し、あおいでつやを出す

健康川柳応募作品紹介

おいしいよ 盛り付けこだわる お母さん

